



TCP-411・412・413・414

これらの方向性結合器は、同軸線路の伝送電力を前進波と反射波の両成分に分離して測定する CM 形同軸方向性結合器で、内部に相等しい2つの結合線輪を逆方向に配置し、2つの結合出力端子により前進波、反射波を同時に測定できます。

仕様

型名	項目	上限周波数	主線路			結合出力端子			結合度 注3	方向性	
			最大電力	コネクタ	インピーダンス	VSWR	コネクタ	インピーダンス			VSWR
TCP-411		222MHz	600W注1	WX-20D NF直管	50Ω	1.1以下	注2	50Ω	100MHzまで 1.1以下	-54±1dB	20dB 以上
TCP-412		//	2.5kW注1	WX-39D NF直管	//	//		//		100～22MHzまで 1.25以下	-64±1dB
TCP-413		//	6kW注1		//	//		//	//		
TCP-414		//	18kW注1	WX-77D NF直管	//	//		//	//	//	

注1 は下記のグラフのように周波数により変わります。

注2 N-R(S-R) 前進および反射波の出力はそれぞれ別の端子になります。

注3 結合度についてはご相談ください。

受注生産機種

オプション	
	20D用ストレートカップリング、インナコネクタ 2式
	20D用QCコネクタ 2式
	20D用QCアダプタ 2式
	20D用特殊アダプタ 2式
	39D用ストレートカップリング、インナコネクタ 2式
	39D用QCコネクタ 2式
	39D用QCアダプタ 2式
	39D用特殊アダプタ 2式
	39D用測定台 1式
	77D用ストレートカップリング、インナコネクタ 2式
	77D用QCコネクタ 2式
	77D用QCアダプタ 2式
	77D用特殊アダプタ 2式
	77D用測定台 1式